

4年制大学設置準備委員会第2回会議に当たっての意見

1. 基本構想について

本県の弱点とされている「デザイン表現力の向上」をテコに、産学官の連携を進め、情報発信力を高めることができれば、おのずと、産業界への波及効果も大きくなる。ぜひとも早期実現を望みます。

しかしながら、構想では、公立大学であるからには地域貢献に力を入れることは当然のこととしても、本学の「目玉」が不透明な感じを受ける。

国際教養大学のように「最大の売り」は何かを明確にすべき。

秋田商工会議所として、秋田市の中央街区の活性化は重要課題である。

このため、2月の市長への要望にもあるように、中央街区にサテライト校を設置し、より市民との触れ合いを強める機会を創出するなど、賑わいと存在感を同時に高める方策を検討すべきでないか。

2. 施設整備方針について

大学の特色をどう生かすかによって、施設整備は変わるので、現時点での意見は控えたい。